

2019年8月9日「観光・ブランディングシンポジウム in 北海道」

閉会挨拶 佐藤理事長

- 只今ご紹介いただきました、一般財団法人 運輸総合研究所の佐藤と申します。閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。
- 私は、この8月1日に、理事長に就任いたしました。就任1週間にして、北海道でこのような大々的なシンポジウムを開催でき、幸運に思っております。
- 本日はご多忙の中にもかかわらず、北海道鈴木知事、北海道運輸局大高局長をはじめ、地元より大勢の方々にご出席いただき、誠にありがとうございます。
- 特に、北海道観光振興機構の堰八会長におかれましては、来賓挨拶のみならず、後半のパネルディスカッションにて地元代表としてご登壇いただき、感謝いたします。
- また、本日は、講師として、インターブランド・ジャパンの並木 CEO、ダブルシックス・マーケティングの山本代表から、ブランディングに関し、具体的且つ国際的なご講演をいただきました。
- パネルディスカッションでは、フロアーの皆さまもご参加いただき、北海道の観光に対する熱い思いを共有できたのではないかと考えております。
- 北海道においては、2020年から北海道7空港の一括民営化がはじまるとともに、2030年に向け、北海道新幹線札幌延伸、冬季オリパラ誘致に向けた各種取り組みがなされていると聞きます。本日のシンポジウムが、北海道の未来に少しでも寄与できたのであれば、幸いに思います。
- 最後になりますが、当研究所の活動は、長きにわたり日本財団の財政支援を受け、本日のシンポジウムもその支援を受けて実施するものであり、今後ともその支援をいかし世の中の役に立つ活動をしたく存じます。
- 本日までご出席の皆様のみならず、ご活躍とご多幸をお祈りして、私のご挨拶とさせていただきます。

(以上)